2025（令和 7）年 8 月 29 日

報道各社御中

【報道参考資料】

杏林大学

（東京都住宅政策本部・杏林大学　同日公開）

「学生の力で地域に活気を」杏林大学と東京都が都営住宅活性化で協定締結

杏林大学（所在地：東京都三鷹市、学長：渡邊卓）は、2025（令和 7）年 8 月 29 日（金）、東京都と「都営住宅及び周辺地域の活性化に係る連携・相互協力に関する協定」を締結しました。

本学学生が都営住宅に入居し、自治会が実施する諸活動に参加することで、学生の人材育成と地域の活性化に貢献することを目的とします。

学生は、都営住宅に入居することで経済的な負担軽減が見込まれます。また、地域交流及び多世代間交流を通して、社会に貢献することが期待されます。

記

（１）協定名

都営住宅及び周辺地域の活性化に係る連携・相互協力に関する協定

（２）連携・相互協力の主な内容

①学生の入居に関する事項

②地域活性化の取組みに係る広報等に関する事項

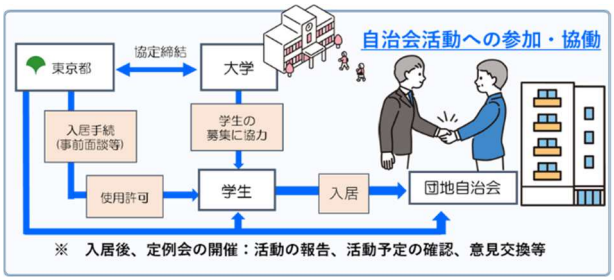
③その他、協議により、連携による取組みが必要と認められる事項

（３）その他

本件は、「2050 東京戦略」(https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/basic-plan/2050-tokyo/)を推進する取組です。

（戦略８　コミュニティ（Community）「孤独・孤立対策」）

■大学と連携した学生入居による地域コミュニティ支援事業



■団地での活動例

（学生による資源回収活動）

（学習教室の様子）

関連 URL：https://www.kyorin-u.ac.jp/univ/news/2245/

«本件に関するお問合せ先»

杏林大学　広報室

E-mail: koho@ks.kyorin-u.ac.jp

電話：0422-44-0611（広報室直通）